

## 新規登録団体紹介

### あそびラボラトリー

「あそびラボラトリー」では、遊びや食の提供等を通して、子どもたちの居場所づくりを行うことを目的とした団体です。小学生を中心にアナログゲームやボードゲームなどでふれあい、楽しい時間を共有しています。



## SDGs特集⑥ 身近なSDGs その2

### ●トレードオフ

トレードオフとは、何かを選ぶ際に他の何かを犠牲にする状況を指します。例えば、高品質や環境に配慮した商品は高額となりますが、価格を抑えると品質が落ち、環境への配慮も欠いた商品となってしまいます。SDGsの17のゴールの間にも、経済・環境・社会といった3つの要素間でも発生します。「企業の成長(経済)のために犠牲になる人々(社会)」や、「人の住環境(社会)のために犠牲になる森林(環境)」などといったように。

どのようなトレードオフが存在し、どうすれば解消できるのか。その問題発見こそがSDGs達成への第一歩です。

【参考】金沢工業大学 SDGs推進センター「What's SDGs? SDGsってなんだろう?」



### 須賀川市民活動サポートセンター(須賀川市民交流センターtette1階)

〒962-0845 須賀川市中町4-1  
 TEL.0248-73-4407 FAX.0248-73-4410 <https://s-tette.jp>  
 市民活動に関する相談 9:00~17:00  
 交流スペースの使用 9:00~21:00(日、祝日は20:00まで)

サポセンだよりをwebでご覧になる方は  
 こちらから(イベント詳細もこちらから)



# 須賀川市民活動サポートセンター サポセンだより



### 表紙

## 須賀川市の防災を考える会 「仁井田中学校防災教室」

須賀川市の防災を考える会は、町内会や自主防災組織が実施する防災訓練に参加し、皆さんに正しい知識と技術を習得してもらえるよう講習などの活動を行っています。  
 今回は仁井田中学校主催の1年生を対象とした防災教室に講師として招かれ、地震・台風の防災についての基本的な考え方や避難所での生活方法、AEDの使い方や簡易トイレの作り方などを行いました。生徒たちは、座学には熱心に耳を傾け、実技ではグループに分かれての共同作業を行い、とても有意義な時間を過ごすことができました。

【日】令和5年9月14日(木) 【場所】須賀川市立仁井田中学校

### 特集

- ～市民のチカラ～ 須賀川かるた愛好会
- ～サポセンレポート～  
 ・すかがわ・市民後見制度の会 ・福島アクティブキッズ Project ・子どもの祭典 ・須賀川市手をつなぐ親の会
- ～新規登録団体紹介～ ・あそびラボラトリー
- SDGs特集⑥ 身近なSDGs その2



# 市民のチカラ 須賀川かるた愛好会



## 活動の ぎっかけ

百人一首の伝統を受け継ぐ、全日本かるた協会の定めるかるた競技の基準に従い、情操教育並びに健全なスポーツ競技として会員相互の友愛を深めることを目的に百人一首愛好者とともに昭和51年に設立しました。

## 主な活動

毎月1回午後1時30分から午後4時まで「風流のはじめ館」で例会を行っています。  
百人一首の他には「健康かるた・交通かるた取り」なども行っています。  
高齢者交通安全かるた取り大会の読み手と審判を依頼された場合に協力しています。  
サポセンフェスティバルや子どもの祭典等に参加して「かるた取り体験コーナー」を行っています。

## 活動の中で よかったこと

昭和63年に福島中央テレビ「みんなの輪」というコーナーに出演し「須賀川にかるた有り」と知られるようになったことや、平成23年8月には本県で開催された「全国高校総合文化祭」に、かるた協会東北支部や安積黎明高校と協力しながら参加できたことが印象に残っています。  
また、平成14年10月には、「うつくしまねりんピック2002かるた交流大会」を、市の武道館を会場に開催して、全国各地から約130名が集い盛大に行うことができ、それ以降ねりんピックに参加するのが楽しみとなっています。

## 今後の抱負

家庭でかるた取りを行っている親子から、参加希望の問合せがあったりするので、これからも子ども達と高齢者の健康維持に役立つような活動を楽しみながら続けていきたいと思っています。

## サポセンレポート

今号では令和5年9月からの活動をお届けします。各団体とも、様々な工夫を凝らしながら活動を行っています。各団体の活動に興味のある方は、サポートセンターへご連絡ください。

### 01 すかがわ・市民後見制度の会 西川ふれあい友の会研修「終活を考える」



すかがわ・市民後見制度の会では、西川ふれあい友の会主催の第3回木曜会研修に講師として招かれました。「終活を考える」をテーマに、後見制度や認知症などの考え方やエンディングノートの書き方、使い方の説明をしました。講義では「終活とは私物を整理して処分するだけでなく、かかわってくれる身近な人を悩ませ困らせることを無くすこと。」など話をしていました。

場所 西袋コミュニティセンター講堂  
日にち 令和5年9月28日(木)

### 03 子どもの祭典に参加! 「第47回子どもの祭典」



令和5年10月7日、8日に「第47回子どもの祭典」が開催され、サポセン登録団体から12団体が参加しました。登録団体は、それぞれの活動内容でイベントを盛り上げ、両日ともに多くの方が来場し、とても賑わいました。

場所 市民交流センターtette、翠ヶ丘公園  
日にち 令和5年10月7日(土)、8日(日)

参加団体:「奥州須賀川・松明太鼓保存会(松明太鼓小若組による発表)」「須賀川かるた愛好会(百人一首)」「須賀川シニアリーダーズクラブ(バルーンアートプレゼント)」「須賀川市の防災を考える会(防災あそび)」「須賀川婦人会連絡協議会(スライムづくり)」「須賀川手話サークルあゆみ会(手話と歌の発表)」「須賀川地区保護司会・須賀川地区BBS会(更生保護キャラクターのホゴちゃん手作りマラカスでフラダンス)」「須賀川地方ユネスコ協会(廃材を使って工作)」「須賀川赤十字奉仕団(手作りのモルックゲーム)」「ヒッポファミリークラブ須賀川(アカ国でクイズ)」「要約筆記通訳すかがわ(ステージ発表での通訳)」

### 02 福島アクティブキッズProject 「子どもマネー教室無料体験会」



福島アクティブキッズでは、小学生4年生から中学生までを対象に「お金を通して社会を知り、金融知識を身につける」をテーマに体験会を開催しました。参加者は、「お金でできることは何か?できないことは何か?」を考え合ったり、クイズ形式で、お金についてより知識を高めることができました。

場所 須賀川市民交流センターtette ルーム3-1  
日にち 令和5年9月30日(土)

### 04 須賀川市手をつなぐ親の会 「発達障がいについての研修会」



須賀川市手をつなぐ親の会では、発達障がいに関心のある人等を対象に、「障がいのある人の地域共生の確立に向け、発達障がいについて知識や理解を深める。」を目的に研修会を開催しました。講師に特定非営利活動法人子育てネットワークTUNAGU理事長 富森崇氏を招いて、「そもそも発達障がいとは」についてや誰でもできるアプローチの方法について、ワークショップ等を行いながら、理解を深めました。

場所 東コミュニティセンター 2階 研修室  
日にち 令和5年10月28日(土)